

報告第18号

一般財団法人つくば市国際交流協会の経営状況を説明する書類について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定に基づき、次のとおり提出する。

令和3年9月3日

つくば市長 五十嵐立青

2020年度 事業報告

〔 自:2020年4月1日
至:2021年3月31日 〕

1. 一般的事項

(1) 組織及び人員

一般財団法人つくば市国際交流協会の組織は、総務課のみであり、2020年度における役員及び職員等の数は以下のとおりとなっている。

(単位:人)

役員		職員	
理事長(非常勤)	1	事務局長(派遣職員)	1
常務理事	0	総務課	2
理事(非常勤)	8	総務課(派遣職員)	1
監事(非常勤)	2	総務課(嘱託職員)	1
		総務課(会計年度任用職員)	1
		外国人相談員(非常勤嘱託職員)	4
		印紙証紙売りさばき所(会計年度任用職員)	3
計	11	計	13

(2) 評議員会

第1回評議員会 (2020年6月8日)(決議の省略)

(ア) 平成31(2019)年度計算書類について承認

(イ) 任期満了による、理事・評議員・監事の選任について承認

(3) 理事会

第1回理事会 (2020年5月30日)(決議の省略)

(ア) 2019年度事業報告及び計算書類について承認

(イ) 2020年度補正予算の承認

(ウ) 評議員会招集について承認

臨時理事会 (2020年6月10日)

(ア) 理事長の選定について

第2回理事会 (2020年10月1日)

(ア) 2020年度の進捗状況及び課題について協議

(イ) 2021年度事業計画の方針について協議

(ウ) 理事長による職務執行状況の報告

第3回理事会 (2021年2月26日)(Zoom)

(ア) 2021年度事業計画及び収支予算書について承認

(イ) 借入金最高限度額の承認について承認

(ウ) 理事長による職務執行状況について報告

2. 2020 年度 事業概要

基本方針

多様な国際交流や国際的な相互理解に基づく多文化共生を推進することにより、国際感覚にあふれた人材の育成と国際拠点都市つくばに相応しい世界に開かれた地域社会の創造に寄与することを目的として、各種事業を実施する。

(1) つくば市国際交流協会 事業一覧表

(ア) 国際交流事業

A 外国人生活支援事業(対象:外国人)	
1	日本語講座(大人向け) ①日本語講座 ②日本語ボランティア講師入門講座
2	こども日本語・就学進学支援 ①こども日本語指導者研修会(継続) ②プレスクール・プレクラス(こども日本語勉強会・就学・進学支援)(新規) ③こども日本語支援プラットフォーム会議(新規)
3	医療通訳ボランティア派遣
4	外国人のための相談室
5	メディカル英会話講座
6	外国人高校進学相談会 → こども日本語・就学進学支援に統合
B 文化交流事業(対象:日本人・外国人)	
1	つくばフェスティバル(国際交流フェア)
2	文化交流 ①世界お茶のみ話 ②日本・外国文化体験
3	姉妹友好都市交流(つくば受入れ)
4	英語でつくばをテーマパークにしちゃおう!
5	英語観光ガイドボランティア募集・講座
6	通訳・翻訳・ホームステイ・文化紹介ボランティア募集・派遣
7	シティチャットカフェ
C 情報収集・周知・ニーズ調査事業(対象:外国人・日本人)	
1	ニーズ調査・広報(ホームページ・facebook・Link!発行)
2	賛助会員募集

(イ) 旅券発給支援事業

D 旅券発給支援に関する事業(対象:日本人)

(2) 事業詳細

A 外国人生活支援事業(対象:外国人)

1 日本語講座(大人向け)

【概要】

つくば市に在住する外国人を対象に、日常生活に必要な日本語の習得を目的として、教室運営を日本語ボランティア講師(TIVONAの会)にお願いし、各種講座を開催した。また、指導者向けの研修会及び日本語ボランティア入門講座を開催することで、講師等のスキル向上に努めた。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンライン(Zoom)開催とした。

【実績】

(ア) 日本語講座

①クラス数：全8クラス(日本語1～3・日本語の会)

②期 間：前期(4月～9月、85回)通常の講座は休講とし、試行的にオンライン(Zoom)での「おしゃべり会(プレ開催)」を開催
後期(10月～3月、160回)

③方 法：オンライン(Zoom)開催

④受講者数及び講師数：

	受講者	講師
前 期	19名	13名
後 期	79名	25名
合 計	98名	38名

⑤参加費：無料

(イ) Zoom 日本語講座研修会

①期 日：2020年8月3日、24日(全2回)

②講 師：中澤隆三氏、屋代和子氏、蓮沼麗子氏(TIVONAの会)

③対象者：TIVONAの会及び日本語ボランティア登録者

④方 法：オンライン(Zoom)開催

⑤参加者：8/3 16名、8/24 20名

⑥参加費：無料

(ウ) 日本語ボランティア講師入門講座

①期 日：2020年10月3日、10日、17日(全3回)

②講 師：井上里鶴(りず)氏 茨城県日本語教育アドバイザー、
小林和子氏(TIVONAの会会長)

③対象者：2019年度日本語講師ボランティア入門講座前半受講者。

④方 法：オンライン(Zoom)開催

⑤参加者：10/3 21名、10/10 21名、10/17 23名

⑥参加費：無料

(エ) 日本語ボランティア研修会

- ①期 日：2021年2月20日、27日(全2回)
- ②講 師：井上里鶴(りず)氏
- ③対象者：TIVONAの会、日本語ボランティア登録者、つくば市内でオンライン(Zoom)で日本語を教えているグループ在籍者
- ④方 法：オンライン(Zoom)開催
- ⑤参加者：2/20 28名、2/27 24名
- ⑥参加費：無料

2 こども日本語・就学・進学支援

【概要】

外国につながるのあるこども達の日本語指導及び就学・進学支援を行うため、日本語指導者研修会や就学・進学ガイダンスを行うプレスクール・プレクラス等と関係団体と連携して実施する。

【実績】

(ア)こども日本語指導者研修会

日本語指導が必要な児童生徒に対する指導者を育成するため、筑波学院大学共催により、こども日本語指導者研修会を開催した。

- ①開催日：2020年6月11日～7月9日(うち5日間)
- ②場 所：筑波学院大学
- ③参加者：14名

(イ)第1回プレスクール・プレクラス

つくば市教育委員会から委託を受け、プレスクール・プレクラスを開催し、新小学1年生などへの日本語力チェックとサバイバル日本語学習、小中学校及び高校進学ガイダンスを実施した。

- ①開催日：2020年8月11日、12日、18日、19日
- ②場 所：つくばイノベーションプラザプラザ
- ③内 容：日本語学習(対面)小中学校ガイダンス、高校進学ガイダンス(対面)
- ④参加者：日本語学習16名、ボランティア35名
小中学校ガイダンス6家庭、通訳1名、スタッフ4名
高校進学ガイダンス7家庭、通訳1名、スタッフ4名

(ウ)第2回プレスクール・プレクラス

つくば市教育委員会から委託を受け、プレスクール・プレクラスを開催し、新小学1年生などへの日本語力チェックとサバイバル日本語学習、小中学校及び高校進学ガイダンスを実施した。

- ①開催日：2021年3月6日、13日
- ②方 法：オンライン開催(Zoom)
- ③内 容：日本語力チェック、サバイバル日本語学習
小中学校ガイダンス、高校進学ガイダンス

- ④参加者：日本語関係：5名、通訳2名、スタッフ4名
小中学校ガイダンス：13家庭、通訳2名、スタッフ1名
高校進学ガイダンス：4家庭、通訳1名、スタッフ1名

(エ)こども日本語勉強会

2020年度茨城県提案型共助社会づくり支援事業を受託した認定NPO法人リヴォルヴ学校教育研究所との協働により、こども日本語勉強会を開催した。

- ①開催日：2020年11月25日～2021年3月24日（水曜日、金曜日）
②回数：32回
③対象：吾妻学園小中学校児童生徒
④参加者：11人（延べ190人、平均5.9人）（カザフスタン、トルコ（日本）、パキスタン、マレーシア、モンゴル）
⑤講師：12人（延べ173人 平均5.4人）
⑥内容：学校の宿題、協会で準備した教材を使って学習した。

(オ)つくばこども日本語支援プラットフォーム

上記事業を円滑に実施するため、つくばこども日本語支援プラットフォームの関係団体と情報共有に努めた。

- ④開催日：随時（会議の形態を取らずに、随時メールで対応した。）
⑤構成団体：筑波大学、筑波学院大学、風の会、つくば市教育委員会学び推進課、つくば市市民部国際交流室、当協会

3 医療通訳ボランティア派遣

【概要】

外国人が医療機関を受診する際、母国語で安心して診察を受けられるように、「医療通訳ボランティア派遣協定」を締結した医療機関の依頼に基づいて、医療通訳ボランティアを派遣する。

本年度は、新型コロナウイルス感染拡大の恐れがあったため実施を見合わせた。

なお、医療通訳ボランティアのスキルアップを目的に「通訳ボランティア勉強会」を開催した。

(ア)通訳ボランティア勉強会

- ①開催回数：隔月実施（全6回）
②内容：疾病に関する知識の共有、ロールプレイによる実践練習等
③実施方法：対面で1回、オンラインで5回開催

【参考】

2019年度から医療機関と医療通訳ボランティア派遣協定を締結し、費用の有料化を開始した。

筑波大学附属病院、筑波メディカルセンター病院及びいちほら病院の3医療機関と協定締結している。

派遣料 一回 3,000円

4 外国人のための相談室

【概要】

つくば市に在住・在勤・在学する外国人を対象に、在留資格・婚姻・行政手続き等の相談に対して、外国人生活相談員4名(英語2名/中国語2名)を配置し、相談業務を行う。

【実績】

- ①開催回数：49回(原則、毎週水曜日の10時から13時まで)
- ②相談料：無料
- ③相談者数：24名対応(英語20件、中国語2件、日本語2件)
- ④相談方法：対面11件、メール8件、電話4件、メール及び電話1件
- ⑤相談内容：在留資格、出入国手続き、婚姻、運転免許、就労・雇用、健康・医療、子育て、家庭内トラブル、他

5 メディカル英会話講座

【概要】

医療従事者を対象に、外国人が医療機関受診の際に使用する英語表現を紹介する講座を実施する。

具体的には、受付・問診票の記入、医師による診察、支払いや保険の説明、次回予約について、など。

新型コロナウイルス感染防止の観点から、Zoom利用によるオンライン講座として募集したが、申込者少数のため開催を見合わせた。

【参考・企画内容】

- ①開催日：11月3日(火・祝) 1科目につき75分、計4科目
- ②方法：オンライン開催(Zoom)
- ③参加費：1,000円(1科目につき)
- ④内容：「薬の処方」「内科」「受付事務」「産婦人科」の4科目

B 文化交流事業(対象:日本人・外国人)

1 フェスティバル事業(国際交流フェア)

【概要】

外国文化の体験(団体活動紹介、民芸品展示・販売、各国の料理販売)を通して、異文化の理解や交流を目的として開催する。

【実績】

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

2 文化交流

(ア)「～一杯のお茶から世界が見える～ 世界お茶のみ話」(交流会)

【概要】

主に講演者の母国の紹介、又は外国人の支援などを行う方々の活動を紹介し、国際理解の一助となることを目的として実施した。

【実績】

期日	国	講師	参加者数 ()は人数制限	YouTube 閲覧数
2020年8月15日	パラグアイ	木下千恵	6名(10名)	278回
2020年9月19日	タイ	チャンヤーポン アンチャーリー	10名(10名)	189回
2020年11月21日	ボリビア	久田祥子	14名(20名)	122回
2020年12月19日	アイルランド、 イスラエル、イ ンド、韓国、タ イ、台湾、トル コ、南アフリカ、 日本	つくばインターナシ ヨナルスクール	19名(20名)	155回
2021年2月20日	カナダ	井原理子	オンラインのみ	227回
2021年3月20日	ドイツ	来田エッセー聡子	14名(20名)	4月公開

※ コロナ禍の中、4月～7月まで中止したが、8月から開催した。会場の人数制限など感染防止対応のため、オンライン配信(YouTube ライブ配信)を開始した。講師の都合により、中止、延期となった回もあった。

(イ)料理教室

【概要】

料理をきっかけとして、世界の国々に対する興味・関心を深めてもらうことを目的とし開催する。主に外国人を対象とした「日本料理教室」及び主に日本人を対象とした「外国の料理教室」で構成する。

【実績】

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(ウ)世界のうまいもんをつくばで

【概要】

つくば市中心地区(TX つくば駅の近く)がにぎやかになるように、外国人との文化交流を図ることを目的として、ランタンアートに合わせて開催する。

【実績】

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

3 姉妹・友好都市等交流事業

【概要】

文化体験やホームステイなどを通して、未来を担う両国の青少年達が、お互いの考えや価値観を知り・理解して、将来に両国の懸け橋となることを目的に実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大により韓国側からの申し出によって延期となった。

【実績】

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

4 英語でつくばをテーマパークにしちゃおう！～留学生と一緒に連想ゲーム～

【概要】

つくばをテーマパークに見立てて、テーマをもとに留学生と一緒に考え、ペアワークとグループワーク（ブレインストーミング）をしながら、参加者みんなで楽しく話し、イベントを通して、語学や外国の文化に触れるとともに、コミュニケーションや国際理解に関心を持つことを目的として開催する。

【実績】

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

5 英語観光ガイドボランティア講座

【概要】

つくば市に来訪する外国人観光客やつくば市在住外国人に、やさしい英語を使って様々な場面で対応できる表現を紹介するとともに、観光ガイドボランティア養成(初級編)を目的として講座を開催する。

新型コロナウイルス感染防止の観点から、Zoom利用によるオンライン講座として募集したが、申込者少数のため開催を見合わせた。

【参考・企画内容】

- ①開催日：11月21日(土)、23日(月・祝)、28日(土) 全3回、各日1時間
- ②方 法：オンライン開催(Zoom)
- ③参加費：全3回分:1,500円

6 通訳・翻訳・ホームステイ・文化紹介、ボランティア派遣

【概要】

公的団体からの依頼に基づき、協会登録ボランティアに依頼し派遣を行う。
国際交流や相互理解、多文化共生・多様性社会の理解促進を目的として実施する。

【実績】

- ・ 通 訳：4件(茨城県立筑波高等学校保護者面談、英語3件・ポルトガル語1件)、
- ・ 翻 訳：3件(つくば市ライフプランすこやか2020版(英語・中国語)、
つくばテイクアウトマップ英語版)
- ・ ホームステイ：0件

・ 文化紹介 : 2 件

- ① 吾妻小学校町たんけん隊 2年生 10 名に対し、当協会の事業紹介
- ② こどもも作れる世界の料理 10 ヲ国

コロナ禍で学校が休校になり、自宅にすることが多いこども達が楽しいひと時を送れるよう、協会と繋がりのある方々からレシピを送っていただき HP で紹介した。

	料理名	国	提供者
1	アルアチャール	ネパール	シン・ルパ
2	ヒンカリ	ジョージア	マリアム・ビビラシュヴィリ
3	ヴァレーニキ	ウクライナ	スベトラナ・インナ
4	マンティー	カザフスタン	ジャネル、ヌラリ、アルア
5	タラトル	ブルガリア	ルミアナ
6	パプリカの肉詰め	モロッコ	ブシュラ・ラシュカル
7	ライスサラダ	ウズベキスタン	サミア
8	コーン天ぷら	インドネシア	ルッシー・リドワン・ノファリダ
9	トマトたまご炒め	中国	高橋史英
10	Tinginys お菓子	リトアニア	ドルスカイテ・ギエドレ

7 シティチャットカフェ

【概要】

筑波大学及び協会の共催事業として、国際交流を希望する者に対し広く参加者を募集し、筑波大学留学生をコーディネーターとして迎え、英語又は日本語で自由に会話を楽しんでもらい、様々な文化的背景を持つ人々同士の交流の場を提供する。

新型コロナウイルス感染防止の観点から、Zoom 利用によるオンライン開催となった。

【実績】

- ①開催日：10月18日、11月15日、12月20日、1月17日、2月21日、3月21日
うち、10月18日は、協会費用負担にて実施
- ②方 法：オンライン開催(Zoom)
- ③参加費：無料
- ④参加者：各回10～15名程度

8 他団体との連携・協働

(ア)連携事業

【概要】

スポーツ(つくばワールドフットサル 2020)による国際交流を図るため、つくば市他様々な団体で実行委員会を組織し事業を実施する。

当協会は、主にイベント会場内の食販ブースの運営を担い、当協会に登録のある外国人を中心に参加者を募る予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

【実績】

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(イ)協賛事業

- ①事業名：子どもたちの日本語学習支援研修 I・II
- ②概要：日本語学習支援の必要な児童生徒の教育に携わる人材を育成することを目的として行う。
- ③期 日：12月20日、1月23日
- ④場 所：オンライン講座
- ⑤主 催：筑波大学
- ⑥参加者：95名

(ウ)後援事業

- ①事業名：台湾人若手カフェ リサーチとキャリアパス
- ②概要：筑波大学で学ぶ台湾人学生、つくば市で活躍する若手研究者、茨城近郊で活躍する台湾人若手研究者が互いに専門分野、就職などの情報をシェアし、交流等を行う。
- ③期 日：12月5日
- ④場 所：筑波大学総合研究棟 A 107 プレゼンルーム
- ⑤主 催：筑波大学
- ⑥参加者：会場参加10名、オンライン参加27名

C 情報収集・周知・ニーズ調査事業(対象:外国人・日本人)

1 ニーズ調査ホームページ、facebook、Link! 発行・

(ア) ホームページ・facebook

【概要】

当協会の事業を広く周知するため、可能な限りリアルタイムに情報を発信する。

【実績】

イベント案内、報告、後援団体の情報を随時掲載した。

(イ) Link! 発行

【概要】

当協会の事業を広く周知するため、ニュースレターとして「Link!」を発行し、活動状況報告や直近のイベント予定などを掲載する。

【実績】

発行：Link! 第11号(2020年4月)及び第12号(2021年2月)を発行。

発行部数：各号、1,500部

配布先：賛助会員及び協会窓口にて配布したほか、つくば市中央図書館、窓口センター、交流センターなど市内各公共施設に配布した。

(ウ) ニーズ調査(座談会)

【概要】

外国人のニーズがどこにあるのかを、なかなか把握することが難しいことから、国別や職業、年代別に集まっていたいただき、率直な意見を伺うことで、協会事業の計画立案への参考資料とすることを目的に実施する。

【実績】

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

2 賛助会員募集

【概要】

協会の支援者及び自主財源を得ることで、安定した協会運営を維持する。

【実績】

個人会員：180 口、 団体会員：2 口、 法人会員：13 口
会費合計：640,000 円

3 スポンサー募集

【概要】

各種イベント・事業等への協賛を依頼する。
イベント等における広告協賛等を想定

【実績】

新型コロナウイルス感染拡大防止のため各種イベントを中止していることから、実績なし。

D 旅券発給支援に関する事業(対象:日本人)

【概要】

つくば市民の旅券申請手続きに必要な印紙・証紙、葉書、切手などの販売及び証明写真の撮影を行うことで、市民へのサービス提供と当協会の財源確保を図る。

【実績】

年度別、パスポート用印紙・証紙セット販売及び写真撮影件数の推移
(単位:件)

年 度	印紙・証紙セット販売数			写真撮影
	10 年	5 年	12 歳未満	
H25	4,448	2,638	980	3,192
H26	4,493	2,461	1,147	3,561
H27	4,738	2,500	1,212	3,838

H28	5,583	2,609	1,263	4,417
H29	5,672	2,788	1,350	3,252
H30	6,197	2,823	1,472	3,650
H31(2019)	5,945	2,767	1,381	3,323
R2 (2020)	1,075	288	139	790

※ R2 (2020)年度は、新型コロナウイルスの影響により、旅券申請者が大幅に減少したことから、販売等収入が前年度比の約8割減となった。

2020年度 決算報告

〔 自:2020年4月1日
至:2021年3月31日 〕

一般財団法人つくば市国際交流協会

貸借対照表

2021年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	14,849,384	14,816,414	32,970
未収金	216,203	95,143	121,060
棚卸資産	8,151,483	11,734,971	△ 3,583,488
前払費用	7,808	64,760	△ 56,952
流動資産合計	23,224,878	26,711,288	△ 3,486,410
2. 固定資産			
(1)基本財産			
預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2)特定資産			
預金	4,037,000	0	4,037,000
特定資産合計	4,037,000	0	4,037,000
固定資産合計	7,037,000	3,000,000	4,037,000
資産合計	30,261,878	29,711,288	550,590
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	4,000,000	5,000,000	△ 1,000,000
未払金	3,425,608	3,909,944	△ 484,336
前受金	0	64,000	△ 64,000
預り金	536,387	583,670	△ 47,283
流動負債合計	7,961,995	9,557,614	△ 1,595,619
2. 固定負債			
退職給付引当金	4,037,000	2,622,000	1,415,000
固定負債合計	4,037,000	2,622,000	1,415,000
負債合計	11,998,995	12,179,614	△ 180,619
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
2. 一般正味財産			
その他一般正味財産	15,262,883	14,531,674	731,209
一般正味財産合計	15,262,883	14,531,674	731,209
正味財産合計	18,262,883	17,531,674	731,209
負債及び正味財産合計	30,261,878	29,711,288	550,590

正味財産増減計算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	255	0	255
基本財産受取利息	255	0	255
特定資産運用益	17	0	17
特定資産受取利息	17	0	17
事業収益	33,681,624	150,995,424	△ 117,313,800
旅券発給支援に関する事業収益	33,681,624	150,995,424	△ 117,313,800
受取補助金等	31,555,714	31,009,179	546,535
受取地方公共団体補助金	31,555,714	31,009,179	546,535
受取負担金	714,347	2,667,659	△ 1,953,312
受取負担金	714,347	2,667,659	△ 1,953,312
受取会費	640,000	928,000	△ 288,000
賛助会員受取会費	640,000	928,000	△ 288,000
受取協賛金	0	698,000	△ 698,000
受取協賛金	0	698,000	△ 698,000
雑収益	2,992,394	156,600	2,835,794
受取利息	244	212	32
雑収益	2,992,150	156,388	2,835,762
経常収益計	69,584,351	186,454,862	△ 116,870,511
(2) 経常費用			
事業費	51,374,400	167,725,999	△ 116,351,599
国際交流事業費	15,544,472	17,925,741	△ 2,381,269
国際交流人件費(職員)	10,940,266	10,597,181	343,085
国際交流人件費(嘱託・会計年度職員)	2,389,723	2,452,322	△ 62,599
国際交流事業費	2,214,483	4,876,238	△ 2,661,755
旅券発給支援に関する事業費	35,829,928	149,800,258	△ 113,970,330
管理費	17,478,742	17,128,644	350,098
人件費	10,808,011	10,591,815	216,196
本部運営費	6,670,731	6,536,829	133,902
経常費用計	68,853,142	184,854,643	△ 116,001,501
評価損益等調整前当期経常増減額	731,209	1,600,219	△ 869,010
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	731,209	1,600,219	△ 869,010
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	731,209	1,600,219	△ 869,010
一般正味財産期首残高	14,531,674	12,931,455	1,600,219
一般正味財産期末残高	15,262,883	14,531,674	731,209
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	18,262,883	17,531,674	731,209

正味財産増減計算書内訳表

2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業	収益事業	法人会計	内部取引 消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	0	0	255	0	255
基本財産受取利息	0	0	255	0	255
特定資産運用益	0	0	17	0	17
特定資産受取利息	0	0	17	0	17
事業収益	0	33,681,624	0	0	33,681,624
旅券発給支援に関する事業収益	0	33,681,624	0	0	33,681,624
受取補助金等	17,317,413	0	14,238,301	0	31,555,714
受取地方公共団体補助金	17,317,413	0	14,238,301	0	31,555,714
受取負担金	0	0	714,347	0	714,347
受取負担金	0	0	714,347	0	714,347
受取会費	0	0	640,000	0	640,000
賛助会員受取会費	0	0	640,000	0	640,000
受取協賛金	0	0	0	0	0
受取協賛金	0	0	0	0	0
雑収益	59	2,890,756	101,579	0	2,992,394
受取利息	59	78	107	0	244
雑収益	0	2,890,678	101,472	0	2,992,150
経常収益計	17,317,472	36,572,380	15,694,499	0	69,584,351
(2) 経常費用					
事業費	15,544,472	35,829,928	0	0	51,374,400
国際交流事業費	15,544,472	0	0	0	15,544,472
国際交流人件費(職員)	10,940,266	0	0	0	10,940,266
国際交流人件費(嘱託・会計年度職員)	2,389,723	0	0	0	2,389,723
国際交流事業費	2,214,483	0	0	0	2,214,483
旅券発給支援に関する事業費	0	35,829,928	0	0	35,829,928
管理費	0	0	17,478,742	0	17,478,742
人件費	0	0	10,808,011	0	10,808,011
本部運営費	0	0	6,670,731	0	6,670,731
経常費用計	15,544,472	35,829,928	17,478,742	0	68,853,142
評価損益等調整前当期経常増減額	1,773,000	742,452	△ 1,784,243	0	731,209
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	1,773,000	742,452	△ 1,784,243	0	731,209
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額					
他会計振替額	△ 1,773,000	0	1,773,000	0	0
当期一般正味財産増減額	0	742,452	△ 11,243	0	731,209
一般正味財産期首残高	0	12,116,960	2,414,714	0	14,531,674
一般正味財産期末残高	0	12,859,412	2,403,471	0	15,262,883
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	3,000,000	0	3,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	3,000,000	0	3,000,000
III 正味財産期末残高	0	12,859,412	5,403,471	0	18,262,883

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金…職員の退職金の支給に備えるため、定年退職及び自己都合による退職支給額に相当する金額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	0	4,037,000	0	4,037,000
小計	0	4,037,000	0	4,037,000
合計	3,000,000	4,037,000	0	7,037,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
預金	3,000,000	(3,000,000)	(-)	-
小計	3,000,000	(3,000,000)	(-)	-
特定資産				
退職給付引当資産	4,037,000	(-)	(-)	(4,037,000)
小計	4,037,000	(-)	(-)	(4,037,000)
合計	7,037,000	(3,000,000)	(-)	(4,037,000)

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額および残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額および残高は、次のとおりである。(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
一般財団法人つくば市 国際交流協会補助金	つくば市	-	31,555,714	31,555,714	-	-
合計		-	31,555,714	31,555,714	-	

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	預金	3,000,000	-	-	3,000,000
	基本財産計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産	退職給付引当資産	0	4,037,000	-	4,037,000
	特定資産計	0	4,037,000	0	4,037,000

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	2,622,000	1,415,000	0	0	4,037,000

財 産 目 録

2021年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	470,567
	預金	普通預金	運転資金として	14,378,817
		常陽銀行	公益事業の運転資金として	2,595,602
		常陽銀行	旅券発給支援事業の運転資金として	9,168,623
		常陽銀行	管理事業の運転資金として	1,789,429
		常陽銀行	預り金用として	825,163
	未収金		3月分売りさばき手数料他	216,203
	棚卸資産		印紙・証紙在庫	8,151,483
前払費用		4月分借入金利息ほか	7,808	
流動資産合計				23,224,878
(固定資産)	基本財産			
特定資産	預金			
固定資産合計				7,037,000
資産合計				30,261,878
(流動負債)	短期借入金	常陽銀行	旅券発給支援事業の運転資金として	4,000,000
	未払金		3月分賃金ほか	3,425,608
	預り金			536,387
	源泉所得税		源泉所得税	16,621
	ほか所得税		職員、臨時職員分	92,778
	源泉市県民税		源泉市県民税	265,200
	社会保険		職員、臨時職員分	161,788
	流動負債合計			
(固定負債)	退職給付引当金		職員に対する退職金の支払いに備えたもの	4,037,000
固定負債合計				4,037,000
負債合計				11,998,995
正味財産				18,262,883

収支計算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	5,000	255	4,745
基本財産利息収入	5,000	255	4,745
特定資産運用収入	0	17	△ 17
特定資産利息収入	0	17	△ 17
事業収入	25,219,000	33,681,624	△ 8,462,624
旅券発給支援に関する事業収入	25,219,000	33,681,624	△ 8,462,624
補助金等収入	34,000,000	31,555,714	2,444,286
地方公共団体補助金収入	34,000,000	31,555,714	2,444,286
負担金収入	1,628,000	714,347	913,653
受取負担金収入	1,628,000	714,347	913,653
会費収入	280,000	640,000	△ 360,000
賛助会員会費収入	280,000	640,000	△ 360,000
協賛金収入	370,000	0	370,000
協賛金収入	370,000	0	370,000
雑収入	2,755,000	2,992,394	△ 237,394
受取利息収入	5,000	244	4,756
雑収入	2,750,000	2,992,150	△ 242,150
事業活動収入計	64,257,000	69,584,351	△ 5,327,351
2. 事業活動支出			
事業費支出	47,393,000	50,676,400	△ 3,283,400
国際交流事業費支出	19,394,000	14,846,472	4,547,528
国際交流人件費支出(職員)	10,931,000	10,242,266	688,734
国際交流人件費支出(嘱託・会計年度)	2,707,000	2,389,723	317,277
国際交流事業費支出	5,756,000	2,214,483	3,541,517
旅券発給支援に関する事業費支出	27,999,000	35,829,928	△ 7,830,928
管理費支出	17,275,000	16,761,742	513,258
人件費支出	10,251,000	10,091,011	159,989
本部運営費支出	7,024,000	6,670,731	353,269
事業活動支出計	64,668,000	67,438,142	△ 2,770,142
事業活動収支差額	△ 411,000	2,146,209	△ 2,557,209
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	4,037,000	4,037,000	0
退職給付引当資産取得支出	4,037,000	4,037,000	0
投資活動支出計	4,037,000	4,037,000	0
投資活動収支差額	△ 4,037,000	△ 4,037,000	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
借入金返済支出	1,000,000	1,000,000	0
短期借入金返済支出	1,000,000	1,000,000	0
財務活動支出計	1,000,000	1,000,000	0
財務活動収支差額	△ 1,000,000	△ 1,000,000	0
当期収支差額	△ 5,448,000	△ 2,890,791	△ 2,557,209
前期繰越収支差額	22,153,000	22,153,674	△ 674
次期繰越収支差額	16,705,000	19,262,883	△ 2,557,883

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、棚卸資産、前払費用、未払金、前受金及び預り金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	14,816,414	14,849,384
未収金	95,143	216,203
棚卸資産	11,734,971	8,151,483
前払費用	64,760	7,808
合 計	26,711,288	23,224,878
未払金	3,909,944	3,425,608
前受金	64,000	0
預り金	583,670	536,387
合 計	4,557,614	3,961,995
次期繰越収支差額	22,153,674	19,262,883

2021 年度事業計画

自:2021 年4月 1日

至:2022 年3月 31 日

一般財団法人つくば市国際交流協会

2021 年度事業計画(方針)

つくば市国際交流協会は、平成 25 年(2013 年)2月に一般財団法人として設立され、同年4月から業務を開始し 8 年目を迎えようとしております。

2020 年9月1日現在、つくば市には 138 か国 9,590 名の外国人が居住しており、近年はベトナム、インド、フィリピン国籍者数が増加しております。

また、発足当初から実施してきました「外国人のための相談室」事業につきましては、従来からの利用者減少のため、市と相談の上、協会における相談事業の在り方について具体的に精査をし、実行したいと考えております。

2021 年度は、支援の必要な外国人につながるこどものため、行政、教育関係又は関係団体等と連携し、より強い体制を整えたいと考えております。

2020 年初頭から始まったコロナウイルス感染が、現在も収束しておりません。2020 年度には、当初の計画と事業形態を変えて実施してきたものも多くあります。このようなことから、2021 年度も状況に対応するため、つくば市からの補助金を柔軟に使っていきたいと思っております。

2021 年度は、今までの活動を踏まえ一部事業を見直し、下記3点を重点目標として取り組みます。

1 市民に協会を知ってもらいます。

これまで、当協会では、多くの事業を手掛けて来ましたが、残念ながら「知る人ぞ知る」協会となり、誰もが知る協会とは、大きくかけ離れた状況になっておりました。これらの現状から脱却するために、いくつかの方法を検証、実践します。

2 外国につながるこどもの支援をします

つくば市において日本語支援が必要な児童生徒は 215 人(2020 年 5 月 1 日現在)であり、茨城県全体の 50%以上が市内小中学校に在籍しています。日常会話だけでなく知識を学ぶための言葉の力を身に付ける必要がありますが、長期間にわたる丁寧な関りが必要です。また、学齢期を超えたこどもが学ぶ機会も少ない状況にあります。これらの課題に対応するため、(仮称)放課後日本語クラスを開催します。

3 協会の経営を見直します

2020 年度コロナウイルス感染拡大の影響を受け、収益事業が大きな打撃を受けました。当初計画していたビジネスモデルは収益が当初の予定の 5 分の1にしかならず、大幅に予定を下回り危機的状況になりました。これらのことから、経営の見直しを行います。

2020 年度事業計画一覧

A 外国人生活支援事業（対象：外国人）	
1 日本語	
①日本語講座	
②日本語ボランティア講師入門講座	
2 こども日本語・就学進学支援	
①こども日本語指導者研修会	
②プレスクール・プレクラス	
③放課後日本語クラス（プレ開催）	
④こども日本語支援プラットフォーム	
3 医療通訳ボランティア育成・派遣	
4 外国人のための相談室	
5 メディカル英会話講座	
B 文化交流事業（対象：日本人・外国人）	
1 フェスティバル	
2 文化交流	
①世界お茶のみ話	
②日本・外国文化体験	
③世界のうまいもんをつくばで	
3 英語観光ガイドボランティア募集・研修	
4 通訳・翻訳・ホームステイ・文化紹介ボランティア募集・派遣	
5 シティーチャットカフェ	
6 姉妹友好都市交流	
7 英語でつくばをテーマパークにしちゃおう！	
C 情報収集・周知・ニーズ調査事業（対象：外国人・日本人）	
1 ホームページ・facebook・Link!発行・ニーズ調査（座談会）	
2 賛助会員募集	
旅券発給支援事業	
D 旅券発給支援に関する事業（対象：日本人）	

2021 年度事業計画一覧

A 外国人生活支援事業（対象：外国人）	
1 日本語	
①日本語講座	
②日本語ボランティア講師入門講座	
2 こども日本語・就学進学支援	
①こども日本語指導者研修会（新規）	
②プレスクール・プレクラス（拡充）	
③こども日本語勉強会（新規）	
④こども日本語支援プラットフォーム	
3 医療通訳ボランティア養成・派遣	
4 外国人のための相談室（見直し）	
5 メディカル英会話講座	
B 文化交流事業（対象：日本人・外国人）	
1 フェスティバル	
2 文化交流	
①世界お茶のみ話	
②日本・外国文化体験	
③世界のうまいもんをつくばで	
3 やさしい英語でおもてなし講座（英語観光ガイドボランティア募集は継続）	
4 通訳・翻訳・ホームステイ・文化紹介ボランティア募集・派遣	
5 シティーチャットカフェ	
6 姉妹友好都市交流（1年延期）	
7 英語でつくばをテーマパークにしちゃおう！（事業終了）	
C 情報収集・周知・ニーズ調査事業（対象：外国人・日本人）	
1 ホームページ・facebook・Link!発行・ニーズ調査（座談会）	
2 賛助会員募集	
旅券発給支援事業	
D 旅券発給支援に関する事業（対象：日本人） （要検討）	

A 外国人生活支援事業(対象:外国人)

1 日本語

①日本語講座

市内在住外国人を対象に、日常生活に必要な日本語(入門から初級)の修得を目的とする。講師は日本語ボランティア講師(TIVONAの会)が担当する。

クラス:昼3クラス、夜6クラス

期 間:4月～9月(オンラインのみ)、10月～3月(オンライン又は対面)

場 所:つくばイノベーションプラザ

オンライン

授業数: 各期 20 回 (1回 1 時間、合計 20 時間)

対面

授業数:昼クラス 各期 16 回 (1回2時間、合計 32 時間)

夜クラス 各期 20 回 (1回 1.5 時間、合計 30 時間)

定 員:オンライン 各クラス10名、対面 各クラス 15 名

※コロナウイスが収束した場合のみ対面授業を再開する。

②日本語ボランティア講師入門講座

日本語講座で講師をするボランティアを養成する。

回 数:年1回(5日間)

2 こども日本語・就学・進学支援

①こども日本語指導者研修・勉強会(新規)

外国につながる児童生徒に対する日本語教育。大学や教育委員会と連携して、こどもに対する日本語の指導方法を検討実践する。

・こども日本語指導者研修会

回 数:年1回(座学及び実習)

・勉強会

回 数:年3回程度(こどもの見方講座、ケーススタディー検討など)

※研修会修了者は、ボランティア登録を行うとともに、協会事業で活動するほか、教育委員会の求めに応じて市内小中学校において日本語指導に協力する。

②プレスクール・プレクラス(拡充)

日本語力チェック、サバイバル日本語指導を行う。市内小中学校への就学ガイダンス、高校進学ガイダンス、悩み事相談(外国人のための相談室にて)を行う。また、市内小中学校との連携を模索する。

・期日:8月、3月(2回)

・場所:市内施設

※教育委員会委託事業

③こども日本語勉強会(新規)

日本語学習支援が必要な児童生徒を対象に開設する。様々な団体と協働・連携することにより効果的な日本語力の向上を図る。学習者の在籍する学校との連携を模索する。

- ・期間:4月～3月(週2回程度、各日1.5時間程度)
- ・場所:市内施設(COVID-19の状況によりオンライン開催も検討)
- ・対象:つくば市内学校に通う小中高校生(開催当初は地域を限定する)

④つくばこども日本語支援プラットフォーム会議(継続)

つくば市内で日本語教育に携わる団体等が情報共有又は交換する機会を作る。

- ・参加団体:筑波大学、筑波学院大学、茨城 NPO センターコモンズ、つくば市教育局学び推進課、つくば市国際交流室など

3 医療通訳ボランティア派遣・研修

市内在住外国人が病院で安心して受診できるように、患者の母語で通訳を行うことを目的とする。平成 31 年度(2019 年度)からは、医療通訳ボランティア派遣に関する協定を締結した医療機関への派遣に制度が変更となったため多くの医療機関との協定締結を進める。また、患者は周辺市町村から市内病院で受診するなど市町村を越えて移動するため、つくば市役所及び近隣市町村国際担当部局並びに同国際交流協会と連携できるよう検討する。

① 医療通訳ボランティア派遣

派遣:随時(病院からの申請による)

派遣先:医療通訳ボランティア派遣協定を締結した病院、クリニック等

対応言語:英語・中国語・スペイン語・ポルトガル語

② 医療通訳ボランティア養成講座

回数:隔年開催(2020 年度実施)

場所:つくば市内

対象:医療通訳ボランティアとして活動を希望する者

4 外国人のための相談室(見直し)

在住外国人の様々な相談を受け、その解決又は、より相応しい相談機関を案内することを目的とする。この事業に対する過年度からの問題点である利用者の減少及び予算の軽減を解決するため、関連団体等との連携を取り、見直しをして実施する。

5 メディカル英会話講座

外国人患者が病院に受診する際に、受付から診療まで英語でスムーズな対応ができるように、基本的な話し方、用語などを習得すること、医療通訳ボランティアの派遣制度を周知することを目的とする。

回数:年1回11月

場所:つくば市内

対 象:病院・クリニックの受付事務担当者、看護師、医師など医療従事者
※オンライン講座実施予定

B 文化交流事業(対象:日本人・外国人)

1 フェスティバル(オンライン開催で検討中)

世界の舞踊や歌の披露、料理実演販売、国際理解プログラム
協会事業に協力いただく団体または市内活動団体を優先的に募集し、協会見本市の原型を演出し、市民に対して協会事業の周知を図ることを目的とする。

実 施 日:未定

募集团体:飲食、ステージ

※コロナウイルス感染拡大の状況によりオンライン開催又は一部開催になる可能性あり。例年よりは縮小、形式変更及び中止の可能性大。

2 文化交流(世界お茶のみ話、日本・外国文化体験など)

つくば市を中心に居住する外国人が、母国やその周辺で起こっていることをつくば市に伝え、または課題を共有し、日本またはつくばから何ができるのかなど、講演者と聴講者との間で議論し、お互いを知り、理解し、交流する場とすることを目的に行う。その他、協会以外の国際交流グループと連携して、日本・外国文化体験講座なども行う。

①世界お茶のみ話(講演会)

実施日:毎月第3土曜日 15:45～17:15

回 数:年 12 回

場 所:Bivi つくば 交流サロン

※YouTube へのライブ配信を含め8月より再開

②日本・外国文化体験

回 数:年6回程度

場 所:市内交流センター、イノベーションプラザ、大学など

内 容:日本・外国料理、各国文化体験など

③ 世界のうまいもんをつくばで

実施日:12月中旬(ランタンアート同時開催)

回 数:1回

場 所:つくばセンター広場

3 姉妹友好都市交流

韓国大田広域市との青少年(中学生)による交流を行う。

タイトル:日韓青少年交流事業

※COVID-19の影響により1年間延期

4 やさしい英語でおもてなし講座

国内外からつくばを訪問または転入する外国人に対し、観光スポット紹介のほか日常生活あるいは緊急時の支援ができるよう、やさしい英語でのコミュニ

<p>ケーション術を伝授する。 回 数:年1回11月 ※英語観光ガイドボランティアは引き続き募集 ※オンライン講座実施検討</p>
<p>5 通訳・翻訳・ホームステイ・文化紹介 市民・留学生・JICA 研修員などの依頼者に対して、通訳やホームステイ等などの支援を行う。また、市内小学校・幼稚園・保育所、特別支援学校などで開催される国際交流イベントなどに外国人を派遣する。 時 期:随時</p>
<p>6 シティーチャットカフェ 英語で市内在住の外国人留学生との交流を目的として開催する。筑波大学と共催 回 数:8回(毎月1回開催。うち協会は2回担当) 場 所:ララガーデンつくば・グローバルビレッジ ※オンライン開催</p>
<p>7 英語でつくばをテーマパークにしちゃおう! ※こども日本語勉強会を拡充するため事業を終了する。</p>
<p>C 情報収集・周知・ニーズ調査事業(対象:外国人・日本人)</p>
<p>1 ニーズ調査・広報 ① ニーズ調査 外国人・または日本人が、国際交流協会に何を求めているのか、協会の進むべき方向を検討する指針とするためにニーズ調査を継続して行う。 ② 広報 協会事業などの情報をホームページや facebook、Link!(機関誌)などを通じて周知する。</p>
<p>2 賛助会員募集 協会を資金面から支援いただくために募集を行う。 個人会員 一口 2,000円/年度 団体会員 一口10,000円/年度 法人会員 一口20,000円/年度</p>

旅券発給支援事業

<p>D 旅券発給支援に関する事業(対象:日本人) つくば市パスポートセンター支援のため、写真撮影、印紙・証紙、葉書、切手等などの販売を行う。 営業日:月曜～金曜日(土日祝、12月29日～1月3日休み) 時間:午前8時30分～午後5時15分</p>
--

※COVID-19 の影響により売り上げが激減している(前年度比約80%減)。2021年度も回復の見込みが立っていない。2024年度からカード決済開始が計画されているため印紙等の販売が無くなる可能性がある。市と協議の上、本年度中に事業終了も含めて検討する。

2021 年度収支予算書

自：2019 年4月 1日

至：2022 年3月 31 日

一般財団法人つくば市国際交流協会

2021年度収支予算書(資金収支計算ベース)

2021年4月1日から2022年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度	前年度	増減
I 事業活動収支の部			
1 事業活動収入			
①基本財産運用収入	1	5	△ 4
基本財産利息収入	1	5	△ 4
②事業収入	34,248	25,219	9,029
旅券発給支援に関する事業収入	34,248	25,219	9,029
③補助金等収入	34,000	34,000	0
地方公共団体補助金収入	34,000	34,000	0
④負担金収入	2,139	1,628	511
受取負担金収入	2,139	1,628	511
⑤会費収入	906	280	626
賛助会会費収入	906	280	626
⑥協賛金収入	370	370	0
協賛金収入	370	370	0
⑦雑収入	61	2,755	△ 2,694
受取利息収入	1	5	△ 4
雑収入	60	2,750	△ 2,690
事業活動収入計	71,725	64,257	7,468
2事業活動支出			
①事業費支出	53,894	47,393	6,501
国際交流事業支出	18,043	19,394	△ 1,351
給与(職員)	10,868	10,931	△ 63
給与(会計年度任用職員)	999	2,707	△ 1,708
事業費支出	6,176	5,756	420
旅券発給支援に関する事業支出	35,851	27,999	7,852
②管理費支出	18,542	17,275	1,267
人件費支出	10,347	10,251	96
本部運営費支出	8,195	7,024	1,171
事業活動支出計	72,436	64,668	7,768
事業活動収支差額	△ 711	△ 411	△ 300
II 投資活動収支の部			
1投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2投資活動支出の部			
①特定資産取得支出	892	4,037	△ 3,145
退職給付引当資産取得支出	892	4,037	△ 3,145
投資活動支出計	892	4,037	△ 3,145
投資活動収支差額	△ 892	△ 4,037	3,145
III 財務活動収支の部			
1財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2財務活動支出			
①借入金返済支出	0	1,000	△ 1,000
短期借入金返済支出	0	1,000	△ 1,000
財務活動支出計	0	1,000	△ 1,000
財務活動収支差額	0	△ 1,000	1,000
IV 予備費支出			
予備費支出計	0	0	0
当期収支差額	△ 1,603	△ 5,448	3,845
前期繰越収支差額	16,705	22,153	△ 5,448
次期繰越収支差額	15,102	16,705	△ 1,603

(注)借入金限度額 10,000,000円